ローターアクト委員会

次期ローターアクト委員会 委員長　安藤　正道（福島中央 RC）

　ローターアクターは、2022 年度から RI へ人頭分担金を納めることになり、又、年齢制限がなくなり 18 歳以上であれば入会できるようにもなりました。これによりローターアクトクラブは、財団補助金を利用した活動にも参加できるようになり、RC とほぼ同等な奉仕活動ができるようになりました。

　RI は今年度からテーマはなくなり、「よいことのために手を取りあおう」(Unite for Good)というメッセージを発表され、泉田ガバナーエレクトからは 2025-26 年度事業方針並びに各委員会事業目標が示されました。当員会及び各ローターアクトクラブはこのメッセージ・事業方針・事業目標を念頭に置き、スポンサークラブとの連携を密にし、活動内容や課題を共有し、ローターアクターならではの国際奉仕や地域社会への奉仕プロジェクトを実行し、委員会はそれらを推進するための協力をしたいと思います。また、ローターアクト地区代表が発信する方針・ビジョンを尊重し、企画運営のサポートをしてまいります。

2025-26 年度事業方針
・ロータリーの理解を深める活動
・公共イメージの向上
・充実した例会実施のための支援
RAC 事業目標
・ローターアクター向けの研修
・基盤強化のための活動
・スポンサークラブとのグローバル補助金事業の立案
・ロータリークラブ、インターアクトクラブとの連携強化
・学友委員会との連携協力

活動内容
①　ローターアクター、ロータリアン相互理解と学びの機会の創出
・スポンサークラブとの情報共有
・全国ローターアクト研修会並びにアジア第一エリア代表者会議への参加
②　会員増強の推進
・年次大会、インターアクトクラブ等への出席、PR
・各分区での PR 活動
　ガバナー補佐へ協力依頼
③　国際奉仕プロジェクトの推進
・モンゴルやフィリピンでのローバル補助金事業の検討
④　各地域での社会の奉仕活動の推進と活動を月信へ投稿
⑤　地区大会時の青少年会議の参加、協力
⑥　学友ナイトへの参加